

# 「菜の花」便り

平成二十七年十一月一日発行 第四十六号

日増しに寒さも加わり、街路樹の葉も日ごとに赤や黄色に彩りをましています。皆様もお変わりなくお過ごしでしょうか。



今年も残す所一ヶ月となりました。菜の花の入居者様の服装も、徐々に多らしいスタイルになってきています。今号発行後には、いよいよ雪も降り始める季節になると思います。皆様体調管理にくれぐれもご注意ください。今月号は十月までの行事、笑顔あふれる日常の様子等を伝えたいと思います。

## 菜の花 敬老会



今年も敬老会の季節となりました。菜の花では米寿(八十八歳)の方が七名、卒寿(九十歳)の方が四名いらっしゃいました。米寿の方は苦小牧市より記念品の贈呈、卒寿の方はふれんどより記念品が贈られました。当日はご家族様に多数のご参加を頂きました。



ご敬老を迎えられた皆さま、おめでとうございます。来年も皆様と元気に「敬老の日」を迎えられますように。



余興にはひよし保育園の孫悟空組の園児十三名の皆さんによる、よさこい披露して頂き、皆様大変喜ばれていました。また、スライドショー上映では、昨年十月からの二年間にわたる、ご入居者様の笑顔あふれる日常の様子をご家族様と二諸に見て頂きました。昼食には生寿司、チラシ寿司を楽しんで頂きました。



## 菜の花 バスツアー



一段と寒くなってきた苦小牧の街路樹の葉も色づき、恒例の「紅葉ツアー」に出かけました。今年の秋は苦小牧でも珍しい台風もあり、日程を変更して行いました。北大演習林を目的地に、途中、金太郎池や緑ヶ丘公園の紅葉も楽しみながらドライブに出かけました。



昼食は苦小牧駅前にあるふれんどビルの「レストラン」にてランチを頂きました。参加者の方はランチ会等でお弁当を注文した事はありましたが、実際に店舗にて食事をするのは初めてで、久々の外食を楽しませていただきました。様々なメニューの中から選んだ食事を見て、「美味しそうだね」「また、来たいなえ」等評判も良く、食後のデザートにソフトクリームやコーヒーなどを楽しませていました。ゆつたりとした時間の中お食事を楽しんで頂く事が出来ました。



帰り道は糸井の三星にて小休憩。中々立ち寄る事も無かったので「初めて来たよ」という方もおり、店内でのお買い物や、お土産選びと、くまなく店内を散策されていました。店内の休憩スペースにてコーヒーやお茶を飲みながら皆様楽しんでお話をしてお話されてお話をしてお話されてお話を



外出行事が久々という事もあり、参加した方々に終始笑顔で楽しんで頂く事が出来たと思います。来年も皆様に喜んで頂けるようなレク活動を開催したいと思います。



## 編集後記

久しぶりの菜の花便り、いかがでしたでしょうか？例年より早い雪が降りました。すっかり寒くなり冬の到来を感じますね。この時期怖いのはインフルエンザやノロウイルス等の感染症。巷ではすでに感染の報告が上がっており、流行の兆しが見え始めております。冒頭にもお伝えしておりますが体調管理の程、引き続き宜しくお願い致します。早いもので、今年最後の菜の花便りとなりました。年暮れにはなりますが、年忘れ会など催し物がございますので、皆さま楽しみにして下さいね。



## これからの行事予定

11月26日(木) お誕生会



12月17日(木) 年忘れ会・誕生会

日取りが決まり次第 皆様へご案内致します。お楽しみに。



## 収穫祭



今年も収穫祭の時期がやってまいりました。菜の花菜園で春から育ててきたジャガイモを、5階のご入居者様と職員で収穫いたしました。茹でたジャガイモをつぶしていてももちに仕上げ、ホットプレートで焼き、出来たてを楽しんで頂きました。アツアツのいももちに、みたらしゃあんこをつけ召上がり、皆様お好みの味をご堪能。参加されたご入居者様は、「素朴で昔を思い出した懐かしい」など楽しまれておりました。

次回菜の花便りは1月にお届けします